

都筑区 暴力団追放 推進協議会 だより

発行

都筑区暴力団追放
推進協議会
電話 949-2270

**暴力追放
三ない運動+ワン**
暴力団を
恐れない！
金を出さない！
利用しない！
+協力しない！

会長のご挨拶



会長

岩嶋 伸幸

第29回(令和5年度)都筑区暴力団追放推進協議会の総会が 5月26日(金) 都筑警察署4階講堂にて開催

総会は横田副会長(兼総務委員長)の司会で開始。

冒頭 小泉会長からご挨拶を頂き、続いて来賓代表として山本都筑警察署長・佐々田都筑区長・吉野都筑区連合町内会自治会長からご挨拶を賜りました。

その後、議案が審議され議案通り承認されました。

本年度は改選期にあたり、新会長に岩嶋伸幸氏・新副会長に小原寛司氏が就任されました。

また、出身母体の役員改選等により長年暴追協を支えて頂いた木下茂常任理事・田原裕理事・金光貞義理事が退任され、山本都筑警察署長から感謝状が贈呈されました。

総会終了後、県警本部 暴力団対策課 綱脇警部補より「最近の暴力団情勢について」講演をいただきました。



令和5年度、都筑区暴力団追放推進協議会の総会で、会長に選任された岩嶋でございます。よろしく願っています。
会員並びに都筑区民の皆様には平素から暴力団排除活動に深いご理解とご支援をいただき、紙面をお借りして心より御礼申し上げます。

私が地域の防犯活動等で常に思うことは、少年を暴力団から守るということです。

暴力団は、地域の暴走族や少年非行グループに目を付け、少年に対して様々な手口で勧誘を行っています。

少年を暴力団に加入させないためにも、警察をはじめ、区役所、消防などの行政機関、町内会、自治会、暴追協等の各種団体が一体となり、暴追協運動の標語にもある「暴力団地域の絆で加入阻止」を実践し「暴力団のいない街・都筑」の実現に向けて、関係機関が丸となって活動してまいりますので、今後とも、会員並びに区民の皆様方のご支援、ご協力をお願いいたします。

暴力団追放キャンペーン

各イベントにおいて、キャンペーングッズ（機関紙・ポケットティッシュ）を入れたエコバッグを配布し暴力団排除を訴える。

① 区民まつり（令和4年11月3日）

3年ぶりに開催された「区民まつり」では、例年通り警察署に一番近い区役所前に「暴追協」のブースを設け、役員・会員有志・事務局でキャンペーングッズを配布しました。



② 駅頭キャンペーン（令和4年12月16日）

センター北駅 改札付近にて、役員はもとより会員の協力を頂き、夕方の帰宅時間に合わせて行い、お買物帰りの主婦・サラリーマン・学生などに暴排グッズを配布しながらアピール出来ました。



③ センター北まつり（令和5年3月18日）

小雨まじりの天気でしたが、駅前の芝生広場周辺で役員・会員有志・事務局がキャンペーングッズを配布しました。

暴排キャンペーン

都筑警察署 交通安全運動キャンペーンと共に暴排キャンペーンを3回実施致しました。

●令和4年4月6日 センター南

駅前広場 〈春の全国交通安全運動キャンペーン〉

●令和4年5月9日 センター北

駅前ロータリー 〈交通安全運動キャンペーン〉

●令和4年6月7日 センター北

駅周辺 〈交通安全運動キャンペーン〉

令和5年度役員（敬称略）

会長

岩嶋 伸幸（都筑防犯協会長）

（佐江戸加賀原地区連合自治会長）

副会長

横田 雅之（都筑区宅建暴追・防犯協会長）

（都筑少年補導員連絡会長）

小原 寛司（都筑区警察官友の会事務局）

常任理事

小泉 武（東山田連合町内会長）

吉野 富雄（都筑区連合町内会自治会長）

加藤 恒雄（都筑交通安全協会）

木伏 慎治（都筑区商店街連合会長）

野田 正順（都筑区食品衛生協会副会長）

金子 光規（都筑区宅建暴追・防犯協事務局）

越石 浩司（都筑遊技場組合事務局）

理事

宮内 康一（山田連合町内会長）

木下 均（中川連合町内会長）

中山 敏明（かちだ連合自治会長）

辻田むつ代（新栄早洲連合町内会長）

村田 輝雄（都田連合町内会長）

栗原 晃司（池辺町連合自治会長）

久保 勝治（川和地区連合町内会長）

横手美枝子（荏田南連合自治会長）

佐藤 力（渋沢連合自治会長）

萩野 幸男（茅ヶ崎南MGCPS連合自治会長）

神原 正明（ふれあいの丘連合自治会長）

小島 宏一（柚木荏田南連合自治会長）

高部 振司（都筑区学校警察連絡協議会長）

令和4年度 理事会報告

●常任理事会（令和4年4月18日）総会準備・キャンペーングッズの選定について協議

●第1回理事会（令和4年7月29日）現在の活動実行状況の報告・今後の計画について協議し、「区民まつり」でのキャンペーン実施を決定。

●第2回理事会（令和4年11月18日）現在の活動実行状況の報告・今後の計画について協議し、12月の駅頭キャンペーン・春の暴排キャンペーンの実施を決定。

●第3回理事会（令和5年3月16日）令和4年度の活動報告・令和5年度の活動計画・役員改選などの承認が行われ、警察署からの暴力団の動向報告がなされました。

横断幕 交換・修繕

区内の歩道橋29か所（31枚）

神奈川県宅建協会横浜北支部、都筑区宅建暴追・防犯協、都筑区遊技場組合様のご協力のもと設置しています。

※本年度は、劣化や破損により交換（新規作成）6枚・修理6枚を実施して頂きました。

※〈本年度の標語〉「地域の目 暴力団から 守る盾」は、毎年、全国暴力追放推進センター入賞作から選択。



都筑警察署フェンス 取付後



川和歩道橋 取付後

池田 剛 (横浜青葉・都筑社交飲食連合 組合理事長)

内野 成夫 (都筑防犯指導員会長)

千葉 進一 (都筑遊技場組合長)

佐藤 昌彦 (都筑安全運転管理者会長)

会 計

佐野 隆史 (一社) 横浜建設業協会都筑区会

監 査

加藤 豊 (都筑区警察官友の会会長)

城田 栄一 (都筑事業所防犯協会会長)

顧 問

山本 隆生 (都筑警察署長)

佐々田賢一 (都筑区長)

相 談 役

林 千賀 (都筑区福祉保健センター長)

深澤 義一 (都筑消防署長)

皆川 善康 (都筑消防団長)

参 与

薦田 淳二 (都筑警察署 刑事担当次長)

入会申込に関する お問合せは

事務局 電話 (949) 2270

FAX (949) 2280

暴追協の組織は、目的に賛同する関係機関、団体、事業所の代表者及び個人で構成されています。

着任のご挨拶

都筑警察署
署長

山本 隆生

昨年9月15日の人事異動で、相模原北警察署から着任しました山本でございます。よろしくお願いたします。

都筑区暴力団追放推進協議会をはじめ都筑区民の皆様には、平素より暴力団排除活動を含め、警察業務各般にわたり、深いご理解とご協力を賜り、この紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

私が着任して感じた都筑区の印象は、港北ニュータウンを中心に新しく整備された街と旧来からの住宅地が上手く調和した、緑豊かで交通の便もよく、大変暮らしやすい生き生きとした街といふことです。

また、都筑区の暴力団排除活動は、各種のキャンペーンのほか、暴力団追放推進協議会の会合での積極的な意見交換や区内各所で多くの暴力団追放の横断幕掲示に見られるとおり、暴力団排除気運が高く、活動が活発な地域だと感じています。

さて、現在の暴力団情勢については、暴力団員数が年々減少傾向にありますが、暴力団等の資金源と言われている特殊詐欺が多く発生しています。彼らは、暴力団等の組織の実態を隠蔽しながら資金獲得活動を巧妙化、潜在化させています。

さらに都筑区内には、指定暴力団稲川会の活動拠点である稲川会館があり、稲川会は同会館において毎月定例会を開催しています。

当署では、警察本部と連携して、視察や情報収集等を行い、警戒を強化しています。

今後も区民の皆様が安全で安心して暮らせる暴力団犯罪のない都筑区を実現するため、暴力団対策を強力に推進してまいりますので、引き続きご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、都筑区暴力団追放推進協議会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

着任のご挨拶

都筑警察署
刑事担当次長

薦田 淳二

今春の異動で、磯子警察署から着任しました薦田です。また同時に栄えある都筑区暴力団追放協議会の参与を務めることになりました。どうぞよろしくお願いたします。

まずは、本協議会の活動を目の当たりにした感想を申し上げます。

天候が危ぶまれる中、3月18日に四年ぶりに開催されたセンター北まつりでの暴排キャンペーンでは、そのフランクを感じさせないスムーズな対応で、区民に暴追の呼びかけを爽やかに行うなどして滞りなく盛会裏に終わりました。また、5月26日に開催された第29回定時総会では、多数の会員の方が出席され、役員改選については満場一致で岩嶋新会長が採決され新体制がスタートすることになりました。総会は終始固切れ良い議事進行で会員の方の熱意を感じると共に会員相互の強固な人の和を実感することができました。更に、町に目を向ければ、数多くの暴力団追放啓発の横断幕を掲げるなどインパクトのある啓発活動が展開されており、実効ある取り組みに力強さを感じました。

こうしたアグレッシブでバイタリティー溢れる会運営や、会員個々の意識や熱量の高さに、私自身、本協議会活動を含め、更なる暴力団対策の推進への決意を新たに致しました。

さて、暴力団の動向についてですが、最近、県内において暴力団の絡む大きな事件や目立つたトラブルなどの発生は見られませんが、その構成員も数字上は減少が続いています。しかしながら暴力団は、社会情勢に敏感に反応し、組織を維持すべく手を変え品を変え、絶えず資金源の開拓と獲得を目論んでいます。暴力団組織の多くはその存在を正当化するため、その綱領等において弱きを助け強きを挫くという「任侠道精神」を唱えています。現実とは裏腹に、善良で弱い立場にある市民を食い物にした特殊詐欺事件を首謀し、最近では闇バイトを使った強盗事件への関与もつかえるなど、カネのためならば手段を選ばない凶悪性と残忍性を堅持しており、勢力拡大が困難な中、その存続を図ることに躍起になっています。

今後も、本協議会の皆様と手を携え、世に蔓延する一大反社勢力の追放気運を更に高め、本会の目的とする「暴力団の存在しない地域社会の実現」を目指して参る所存です。今後も力強い御支援をお願いたします。

特殊詐欺被害を防止するため

NTT東日本が左記取組を実施しています。

① ナンバー・ディスプレイおよびナンバー・リクエストの高齢者無償化受付

適用開始日：2023/5/1

70歳以上の契約者または70歳以上の方と同居している契約者の回線を対象として、ナンバー・ディスプレイおよびナンバー・リクエストの月額利用料および工事費を無料とします。(申込制)

② 特殊詐欺対策サービスの無償化

申込受付期間：2023/5/1～

2023/10/31
特殊詐欺対策サービスの月額利用料および工事費を、申込受付期間・申込数を限定して一定期間無料とします。

無償化適用期間 (2023/5/1～

2025/3/31)

無償化適用人数 (5000名を対象)

③ 電話番号の変更に関する工事費の無償化

特殊詐欺等の犯罪被害を受けた場合、または受けるおそれがある場合は、お客様からの申し出により電話番号変更の工事費を無料とします。

※NTT東日本・NTT西日本の2023年3月22日

News Releaseより抜粋

これらの取組に関する詳細情報やお問い合わせは

NTT東日本 特殊詐欺対策ダイヤル

0120-722-455

〈営業時間：午前9時～午後5時

※年末年始12/29～1/3を除きます〉

に、電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようお願いいたします。